

農畜産業プラスチック対策強化事業

【令和8年度予算概算決定額 9百万円（前年度 9百万円）】

＜対策のポイント＞

令和元年5月に閣僚会議で決定された「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」等に基づき、農林水産省としても「新たな汚染を生み出さない世界」の実現を目指し、所管する各業界におけるプラスチックごみ対策を強力に推進します。

＜政策目標＞

農業分野におけるプラスチックのリサイクル率（熱回収も含む）を80%まで上昇

被覆肥料に由来するプラスチックの海洋への流出を抑制

＜事業の内容＞

1. 農畜産業における廃プラスチック対策の推進 2百万円（前年度 2百万円）

農畜産業由来の廃プラスチックの排出抑制・資源循環利用の推進に向け、農業現場の先進的な取組事例や廃プラスチックのリサイクル技術、プラスチック条約の影響等に関する調査の取組を支援します。

2. プラスチックを使用した被覆肥料に関する調査 7百万円（前年度 7百万円）

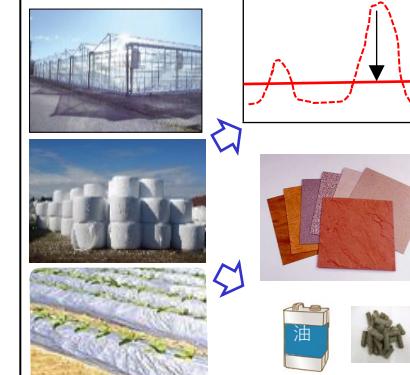
プラスチックを使用した被覆肥料の被膜殼の流出防止や排出抑制に向け、被覆肥料の代替技術等の調査を行います。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. 農畜産業における廃プラスチック対策の推進



プラスチック資源循環利用に向けた取組

2. プラスチックを使用した被覆肥料に関する調査



被覆肥料の代替技術等の調査

【プラスチック資源循環の推進】

- 農畜産業から排出されるプラスチックの排出抑制、リサイクル率の向上に向け、農業現場の先進的な取組事例や廃プラスチックの処理技術、プラスチック条約の影響等に関する調査を支援します。

【流出防止・排出抑制】

- 被覆肥料に由来するマイクロプラスチックの流出防止や排出抑制